

11月2日大阪都構想、住民投票僅差で大阪市廃止が否決！

住民投票は僅差で反対が上回った。

大阪市のまま改革続行の民意。

関学大善教先生の「維新支持の分析」どおり、大都市廃止のリスクを冷静に考える市民の存在。コロナ禍で税の使われ方に敏感になっていることも大きい。

以下朝日の記事データから。

投票率 62.35(マイナス 4.48%)

反対 692996 : 675829 賛成

17137 票差(前回より差は開いた)

維新支持層 90(97)勢いみられず。

政党支持ごと賛成:反対(前回 2015)

自民支持層 37:62(42:58)

公明支持層 46:54(21:79)

公明基礎票 25 ポイント前回より賛成+。

大阪市内公明比例票が 18 万票(前回衆議院選挙)これだけでも 4 万票近い増加。

無党派 39:61(48:52)前回より反対 9 ポイント増えた。

堺市含む府市共同体制と総合区の制度での都市内分権、地域循環型経済へ転換。都構想の対案第二弾へ研究再開します。

